2 靴屋さんの顧客管理データベースの概要

靴屋さんの顧客管理を行うためのプログラムをリレーショナルデータベースを使って作り ます。

- I D 番号(顧客管理用の番号)
- ・名前
- ・住所
- ・靴のサイズ (cm)

「登録」「更新」「削除」「一覧」の各機能を備えています。

5554:AVD_for_Nexus_7_by_Google	
	¹ 2i1 🐻 8:48
П П В	
ID、名前、住所、靴のサイズを入力して	てください。
表示	
名前	
住所	
靴のサイズ	
登録 更新 人 一覧	
\checkmark	$\backslash \uparrow$
UD Mel & oco	35/ 8 2:51
	in adu mia ShawDataRasa
ID、名前、住所、靴のサイズを入力してください。 ID	戻る
1001 表示	1001 山田太郎 三重県 24.5
名前 山田太郎	1002 佐藤華子 神奈川県 24.5
住所	
三重県	1003 鈴木健二 茨城県 26.0
24.5	1004 渡辺 進 東京都 0.0
登録 更新 削除 一覧	

3 文字列定数を定義する。

ファイル名: res/Value/strings.xlm (新規作成)

<resources></resources>
<string name="<i">"app_name">DBCustomerCard</string>
<string name="<i">"label_title">ID、名前、住所、靴のサイズを入力してください。</string>
<string name="<i">"label_id">ID</string>
<string name="<i">"label_name">名前</string>
<string name="<i">"label_address">住所</string>
<string name="<i">"label_size">靴のサイズ</string>
<string name="<i">"button_insert">登録</string>
<string name="<i">"button_update">更新</string>
<string name="<i">"button_show">表示</string>
<string name="<i">"button_delete">削除</string>
<string name="<i">"button_list">一覧</string>
<string name="<i">"button_return">戻る</string>

4 ウィジェット(widget)を定義する

4.1 レイアウトの作成

<u>ファイル名: res/layout/activity_main.xlm</u> (新規作成)



(I)relative layout

```
relativeLayout は、名前のとおり相対的に Widget の配置を行うレイアウトです。
自身もしくは、その中に配置された部品を基点に次の部品を配置していきます。
その構造は、次のとおりです。
〈 RelativeLayout〉
〈GUI 部品名 属性 /〉
〈/RelativeLayout〉
(1) 部品1の配置位置を、 RelativeLayout を基
点に決定
(2) 部品2の配置位置を、部品1を基点に決定
```

ファイル名: res/layout/show_database.xlm (新規作成)



```
<?xml version="1.0" encoding="utf-8"?>
<LinearLayout xmlns:android="http://schemas.android.com/apk/res/android"
    xmlns:tools="http://schemas.android.com/tools"
    android:layout_width="match_parent"
    android:layout_height="match_parent"
    android:orientation="vertical"
    tools:context=".ShowDataBase" >
    <Button
        android:id="@+id/button1"
        android:layout_width="wrap_content"
        android:layout_width="wrap_content"
        android:layout_width="wrap_content"
        android:layout_height="wrap_content"
        android:layout_width="wrap_content"
        android:layout_height="wrap_content"
        android:lay
```

```
android:layout_gravity="right" //①ボタンの右寄せ
android:text="@string/button_return" />
<ListView //②
android:id="@+id/listView1"
android:layout_width="wrap_content"
android:layout_height="wrap_content" />
</LinearLayout>
```

layout_gravity を使って、デバイスの画面サイズがわからなくても、部品を上下左右の任意の辺に沿って配置することができます。

LinearLayout では、なにも指定しない場合、垂直方向のレイアウトでは、中の部品 は左寄せで、水平方向のレイアウトでは上寄せで配置されます。layout_gravity を指 定することで、このデフォルトの寄せの方向を調整することができます。

水平のレイアウトでは、layout_gravityに対し、左(left)、中央(center_horizontal)、 右 (right)の設定ができます。

垂直のレイアウトでは、layout_gravity に対し、上(top)、中央(center_vertical)、 下(bottom)の設定ができます。

②<ListView · · · · >

一般的なデータリストを表示するために、 ListView という widget が用意されてい ます。 ListView はデータを縦方向に並べて表示して、必要に応じてフリックでスクロ ールします。